

第77回KG神奈川ゆる登山の会-報告：江月水仙ロード

開催日：2026年1月17日(土) ゆる度：1.5

参加者(卒年、敬略)：佐藤義廣,武田 陽次,中井義康,西山国彦,近藤信彦,不破薫,
中村文郎,上西武彦,松本邦康,田中康弘 (計10名)

今回のゆる登山の会は、越前、淡路と並んで水仙の日本三大群生地といわれている千葉県南部・鋸南町の里山「江月(えづき)水仙ロード」を歩きました。江戸時代には、保田地区で栽培されたスイセンは「元名(もとな)水仙」と呼ばれ、船で江戸へと出荷されていました。

コースはなだらかな舗装道。冬場れに恵まれたのどかな里山を歩き、江月の最高地点前後の坂道を登ると、富士山がかすかに望めました。保田への下りは水仙の群生が見ごろでした。「道の駅保田小学校」で遅い昼食休憩。黄金あじのアジフライなどを楽しみました。帰路、有志は木更津で懇親会。



次回開催予定：国史跡東京湾要塞千代ヶ崎砲台跡

【第78回】2月14日(土)

歩行時間：1時間30分、標高差：10m、ゆる度：0.5

集合：11:00京浜急行浦賀駅駅改札外 解散：同駅 13:30頃

